

目標 (目的)	がん患者・家族への身体的・精神的緩和がん患者・家族に携わる医療者の緩和ケアの知識・技術の向上	
日時（実施日）	内容	総評価・考察
定期委員会 第2水曜日 奇数月 16時45分～ 17時15分	ミニレクチャー（3回/年） 緩和ケアで使用する薬剤・看護・事例検討	薬剤・看護・事例検討を含め3回/年 委員会でミニレクチャーを実施できた。院内のオピオイド・ACP症例を検討し看護を考える機会となった。
毎週金曜日 14時～	緩和ケアチームラウンド （症状・疼痛コントロール ACP介入）	ベッドサイドでのラウンドはできなかったが、オピオイド対象患者のカルテカンファレンスを実施した。
第4水曜日 奇数月 13時～14時	がんサロン開催 日常生活に沿ったテーマの企画	開催はできなかったが、パンフレットを玄関前に設置し啓蒙した。
適宜情報提供	がん患者指導管理料（イ・ロ）介入 件数向上	関連部署との連携が図れ、イ・ロとも 介入件数はアップした。継続した看護ケアに繋がる要因に繋がった。
適宜情報提供	緩和ケア研修（PEACE）受講推進	開催病院の情報提供は行なったが、受講者はいなかった。